

クラブ訪問

210

「感動させる演奏を目指して」

吾妻中学校吹奏楽部

私たち吾妻中学校吹奏楽部は、1年生13人、2年生17人の計30人で、火・金曜日と土曜日または日曜日に音楽室や多目的室などで活動しています。練習は個人練習から始まり、同じ楽器ごとのパート、木管・金管などの種類別に分かれてのセッション、全体で合わせる合奏の順に行っています。基本的には上級生が各練習をまとめていて下級生ができるようになるまで親身になって教えます。また、一人一人が誰よりも上手に演奏できるようにになりたいという向上心を持ち、切磋琢磨せつさくたくましています。

部の目標は「音楽を愛し、人を感動させる演奏をすること」です。これは聴いてくれた人が楽しかった、もう一度聴きたいと喜んでくれることを目指して演奏するというもの。そのために、ロングトーンロングトーンのときは体全体を使ってしっかりと音を出す、音をいきなり切らないなど、細部にまで気を配った演奏ができるよう、日頃の練習から心掛けています。発表会やコンクールで気持ちの込められた拍手を受け、演奏を聴いてくれた人が涙を浮かべている姿を見ると、うれしくなります。

現在は、東関東大会出場を目指しています。大会までの道のりは厳しいですが、出場できるように日々の練習に励んでいきたいです。



武藤 千紗 部長(2年生)

アルトサクソが使われている曲を聴いたとき、自分も演奏してみたいと思い吹奏楽部に入りました。



良い音を出せるように意識して



パートごとに練習

なかまと一緒に

「魅惑的な踊りに引き込まれて」

207

サリーダ フラメンコ

私たち「サリーダ フラメンコ」は、毎月第1・3金曜日に赤坂ふれあいセンター、第4金曜日に中央公民館でフラメンコを楽しんでいるサークルで、現在は16人で活動しています。

フラメンコとはスペインのアンダルシア地方を起源とした民族舞踊。情熱的ともいわれる激しい踊りやリズムが特徴的です。フラメンコのリズムは日本人にはなじみの薄い3拍子が多い



大事な仲間と笑顔で

ため覚えるのがとても難しいです。リズムに慣れるだけでも大変ですが、そこに振り付けやカスタネットを使った動作なども組み合わせると容易には習得できません。練習は毎回2時間ほど行いますが、初めの頃は1曲を覚えるのに2年くらいかかったほどです。ただ、簡単ではないからこそ、上達していくのがとても楽しいです。

フラメンコには、曲に対してははっきりと決まった踊りの構成はありません。同じ曲でも足で刻むリズムや振り付けを変えることで、初めて見る人は別の曲だと思ってしまうくらい、全く違った印象になります。上達してきたら、さらに難しい内容に挑戦することで、常に新鮮な気持ちで取り組めます。今まで扱った曲は2曲だけですが、踊りのレパートリーとしては10種類以上を覚えました。

また、運動量が多く、常に考えながら踊る必要があるため頭の体操にもなり、健康に良いと感じています。

練習の成果は、ふるさとまつりや公民館まつり、いきいきフェスタなどで披露しています。これからも楽しんで踊りを続けていきたいです。



情熱のリズムを刻む



華やかに踊る

スクスクのびのび

469



たくち しょうた
田口 勝大くん(2歳)東和田

いま、車と飛行機に夢中な元気な男の子です！



ながの あんな
長野 杏菜ちゃん(1歳)はなのき台

天真爛漫でお兄ちゃんが大好き。いつも後ろを追っかけてます。



きたさき たつき
北崎 龍季くん(1歳)官林

とても甘えん坊。イタズラ中は真剣なもの！

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字程度のコメントを郵送またはEメールで広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503